

花巻市教育振興基本計画 平成20年度主要事業実施状況報告書

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書)

平成21年9月
花巻市教育委員会

【 目 次 】

I	平成 20 年度主要事業の実施状況について	1
II	主要事業（施策別）	
1	活力と特色ある学校教育の推進	2
(1)	教育環境の整備・充実	2
(2)	就学前教育の充実	3
(3)	学力向上の推進	3
(4)	特別支援教育と学校適応指導の充実	4
(5)	地域に開かれた学校づくりと子どもの安全確保	5
(6)	子どもの健全育成と命の大切さを伝える心の教育	6
(7)	健やかでたくましい体づくり	6
2	競技・生涯スポーツの推進	7
(1)	生涯スポーツ・レクリエーションの推進	7
(2)	多様なスポーツに対応できる体育施設環境の整備・提供	8
(3)	競技スポーツのレベルアップ	8
3	創造性豊かな芸術文化の振興	9
(1)	芸術文化活動の支援の充実	9
(2)	先人に学ぶ郷土文化の継承と全国発信	10
(3)	文化財の保護と活用	11
4	豊かな心を育む生涯学習の推進	13
(1)	地域主体・住民参画による生涯学習の推進	13
(2)	生涯学習環境の整備と充実	13
(3)	地域・家庭の教育力の向上と青少年の健全育成	13
III	資料	
	施設利用状況等について	14

平成 20 年度主要事業の実施状況について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないこととされており、また、点検・評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

このことから、花巻市教育振興基本計画の主要事業について、花巻市教育振興審議会において事業の成果と進捗状況等の評価を行い、国等の教育施策をはじめ本市教育を取り巻く地域社会・環境の変化等を見極めながら、事務事業の見直し及び新規施策の事業化により次年度以降の取り組みに反映させるよう努めるものとします。

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律（平成 19 年 6 月 27 日一部改正）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 27 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

1. 活力と特色ある学校教育の推進

学校教育においては、学力向上のため、児童・生徒一人一人に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底を図り、少人数指導や少人数学級等による個に応じたきめ細かな指導の充実を図るとともに、市教育研究所事業を実施し、教職員の資質と指導力の向上を図った。

また、自ら考える力や豊かな人間性など「生きる力」を育むためには、将来に夢を持ち自ら学ぶ姿勢が欠かせないことから、国際化にも対応できる視野を育てるため、小学生国際理解推進事業や外国青年招致事業、小学校英語活動等推進事業、中国語学習推進事業を実施し、国際理解教育や英語教育等の推進に努めた。

一方、増加傾向にある軽度発達障がいへの対応をはじめ、一人一人の実態に応じた特別支援教育の充実を図るため、「ふれあい共育推進事業」を実施するとともに、学校不適応の解消を図るため、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、学校適応相談員等を配置し、子どもの心に寄り添った生徒指導の推進に努めた。

また、子どもの安全の確保については、万一の場合に児童生徒の救命措置を迅速に行えるよう、全小中学校にAED(自動体外式除細動器)の設置を目指し、20年度は全中学校に設置した。

さらに、それぞれの地域の伝統と地域資源を生かしながら開かれた学校づくりを進めるため、総合的な学習の時間等を活用して、「豊かな体験推進事業(小学校)」、「豊かな学び推進事業(中学校)」を実施し、豊かな人間性の育成に努めた。

また、幼児期における基本的なしつけや情操教育の重要性から、「就学前教育推進事業」を実施するとともに、「幼児ことばの教室」の指導にあたっては、新たに土曜日に開設するなど、指導体制の充実を図った。

花巻・土沢幼稚園においては、子育て講座の開設などの子育て支援、個別指導を必要とする園児や保護者に対する個別指導支援を行い、きめ細かな幼稚園教育の推進に努めた。

また、市内の法人立幼稚園及び高等学校の運営事業に対して補助を行い、各法人が取り組んでいる特色ある幼児教育、高校教育の推進を支援した。

教育環境の整備充実においては、子供たちの健やかな成長のために、学校の適正規模を見通しながら学区再編により活力ある教育環境を創出するため、小規模学校の統廃合と一部区域における学校選択制の導入について、保護者並びに地域の方々と意見交換を重ねた。また、平成21年4月に統合した大迫小学校と外川目小学校については、両校の教職員、保護者及び地域の代表者等で構成される統合準備委員会を組織し、様々な事項について協議するとともに、児童の事前交流事業を実施し、両校のスムーズな統合に努めた。

施設整備及び維持管理については、学校施設の耐震化を図るため、石鳥谷小学校の補強工事を実施し完了した。これに伴い統合、改築を予定している学校以外の耐震補強工事が全て完了し、安心して学べる環境が向上した。

また、矢沢小学校、八幡小学校では、下水道への切替工事を実施し、衛生環境の拡充を図った。

中学校の改築事業では、石鳥谷中学校の校舎棟改築工事の4割が完了するとともに、西南中学校の校舎棟が完成するなど両校とも平成22年度の全面供用開始に向け計画どおり整備を進めた。

(仮称)東和小学校の整備については、本格着工に向けて基本設計及び建設予定地の造成工事を実施した。

(1) 教育環境の整備・充実

(単位:千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	小中学校学区再編成等調査事業	花巻市立小中学校の学区再編等に係る基本方針に基づき、桜台小学校区における学校選択制導入、前田小学校、笹間第二小学校及び外川目小学校の統合について、保護者や地域の方々と意見交換を行った。 このうち、外川目小学校については、保護者等の理解を得て平成21年4月1日から大迫小学校との統合が決定した。	550	62	教育企画課
2	小学校施設耐震補強事業	石鳥谷小学校の校舎棟、屋内運動場棟について耐震補強工事を実施した。 ・耐震改修判定業務委託 499千円 ・耐震補強工事 53,938千円	56,167	55,239	小中学校課
3	(仮称)東和小学校整備事業	東和地区6小学校の統合に伴う統合新校舎を整備するため、基本設計及び敷地造成工事を実施した。 ・基本設計業務委託等 9,218千円 ・造成工事 74,874千円	95,721	84,565	教育企画課

4	西南中学校校舎改築事業	平成19年度から引き続き校舎棟の改築整備を行い完成し、平成20年度第2学期から新校舎に移転した。 併せて、自転車置場及び学校備品等を整備した。 ・校舎棟建築割合 19年度:20年度=60%:40% ・補助監理業務委託 2,746千円 ・建設工事費 456,914千円 ・備品購入費 31,672千円	492,289	491,984	教育企画課
5	石鳥谷中学校校舎改築事業	平成21年度までの2カ年にわたり、校舎棟の建設工事に着手した。 ・校舎棟建築割合 20年度:21年度=40%:60% ・補助監理業務委託 3,465千円 ・建設工事費 518,491千円	535,746	524,545	教育企画課
6	小・中学校施設維持事業	快適な教育環境を維持するため、小中学校施設の改修及び補修を行った。 主な補修工事 ・公共下水道接続工事 矢沢小学校、八幡小学校 ・物置設置工事 大迫小学校、花巻北中学校	53,300	52,934	教育企画課
7	私立学校運営補助費	私学の運営を補助することにより、市内の幼児教育・高校教育の推進を支援した。 ・私立幼稚園運営事業補助金 8,100千円 ・私立幼稚園預かり保育事業補助金 7,450千円 ・私立高校振興事業補助金 3,240千円	18,810	18,790	教育企画課・就学養育課
8	幼稚園就園奨励補助事業	幼児教育の充実と保護者の子育て支援のため、私立幼稚園に就園する子の保護者に対し補助金を交付した。 ・対象 2歳児 41人、満3歳児 52人、3歳児 146人 4歳児 252人、5歳児 243人 計734人	59,016	58,407	就学養育課

(2) 就学前教育の充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	幼児ことばの教室開設事業	就学前のことばの発達に遅れの見られる幼児の早期発見及び通級指導により、幼児期から小学校入学後にわたる一貫した言語指導を行った。 ・相談員配置 2名 ・指導実績 63名	4,515	4,256	就学養育課
2	満4歳のびのび教育推進事業	好奇心旺盛な満4歳児に集団保育を経験させることにより、情緒豊かで道徳的判断の優れた子どもたちを育成するため、満4歳児受入れのための施設改修を行った。 ・設計業務委託 126千円 ・改修工事 2,200千円(21年度へ繰越)	2,330	126	花巻幼稚園

(3) 学力向上の推進

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	指導運営費	①教育研究所の設置 学校教育上の課題解決や教職員の資質向上等について調査研究を行った。 ②教育相談事業 教育相談員3名を配置し、児童生徒や保護者の就学上の個別相談に対応した。 ③スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールソーシャルワーカー3名を配置し、学校・家庭・地域に働きかけながら不登校等の問題解決を図り、児童生徒の支援を行った。 ④生徒指導総合連携推進事業 花巻北中学校区において、学校、家庭、地域等が連携し、問題行動の予防・解決に向けてネットワークづくりを踏まえた実践的活動を実施した。	22,485	20,940	小中学校課

2	児童・生徒表彰事業	学校生活における意欲の向上、各種大会やコンクール、伝承活動への積極的な参加を促すため、体育文化活動や善行面において顕著な成果をあげた児童生徒を表彰した。 ・体育的分野 486名、 ・文化的分野 183名 ・善行、努力的分野 85名	1,271	1,110	小中学校課
3	育英事業	将来を担う人材の育成に資するため、向学心のある優秀な学生で、経済的事由により就学が困難な学生に対して学費の貸与を行った。 ・新規貸付者 高校生7名、大学生等31名 計38名 ・継続貸付者 高校生18名、大学生等108名 計126名	13,349	13,330	小中学校課
4	小学生国際理解推進事業	児童が英会話や体験的な学習等を通じて異文化に触れる機会を設け、国際理解を深めるためのカリキュラムを実施した。	1,925	1,890	小中学校課
5	外国青年招致事業	JETプログラムを活用して外国青年を招致し、市内全中学校に外国語指導助手(ALT)3名を派遣し、外国語教育の充実や国際理解の推進を図った。	11,486	10,256	小中学校課
6	中国語学習推進事業	湯本小学校と宮野目小学校をモデル校に指定し、中国人講師による中国語会話や中国文化に触れる機会を設けることにより、外国文化への理解と交流を深めた。	240	235	小中学校課
7	小学校英語活動等推進事業	小学校における英語活動等国際理解活動についての指導方法等の確立を図るため、矢沢小学校において外国語指導助手や地域人材等を活用した実践的なカリキュラムを実施した。	784	780	小中学校課
8	英語大好きジュニアハイスクール事業	実践的な英語力を持つ生徒を増やすため、南城中学校において指導法やカリキュラム研究を実施した。	605	600	小中学校課
9	教育用コンピュータ一設備整備事業	高度情報通信ネットワーク社会が進展する中で、子どもたちがコンピュータやインターネットを活用し、情報社会に主体的に対応する「情報活用能力」育成のためのパソコンを整備した。 ・小学校 1,043台 ・中学校 562台	94,731	85,305	小中学校課
10	豊かな体験・学び推進事業	児童・生徒の自ら学び、自ら考える力を育み、「生きる力」を育成するため、全小中学校において、体験学習、問題解決学習、勤労体験学習、伝統活動学習など、地域社会や児童の特性を生かした体験的学習活動に取り組んだ。	11,179	10,717	小中学校課
11	子ども読書活動推進事業	子どもが自主的に読書活動を行うことができる環境を整備するため、学校図書館担当職員を対象に講演会を開催し、子どもたちの読書に関する興味を引き出し方について学んだ。	209	126	図書館

(4) 特別支援教育と学校適応指導の充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	就学指導事業	障がい等教育上特別な配慮を要する児童生徒の就学先について、教育、心理学、医学、福祉等の専門家で組織される就学指導委員会に諮り、対象児童生徒に応じた就学指導を行った。	380	291	小中学校課
2	指導運営費〔再掲〕	①教育研究所の設置 学校教育上の課題解決や教職員の資質向上等について調査研究を行った。 ②教育相談事業 教育相談員3名を配置し、児童生徒や保護者の就学上の個別相談に対応した。 ③スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールソーシャルワーカー3名を配置し、学校・家庭・地域に働きかけながら不登校等の問題解決を図り、児童生徒の支援を行った。 ④生徒指導総合連携推進事業 花巻北中学校区において、学校、家庭、地域等が連携し、問題行動の予防・解決に向けてネットワークづくりを踏まえた実践的活動を実施した。	22,485	20,940	小中学校課

3	特別支援教育推進事業	<p>①ふれあい共育推進事業 ふれあい共育推進員を配置し、通常学級に在籍する様々な障がいを持つ児童生徒の自立に向けて、学校生活上の介助や学習の支援を行った。 ・ふれあい共育推進員 16名配置(小学校14校、中学校2校)</p> <p>②特別支援教育推進事業 発達障がい等を有する児童生徒を支援するため、全小中学校に特別支援教育校内委員会の設置するとともに、教育委員会内に専門化チーム、巡回相談チームを設置するなど支援を行った。</p>	11,718	11,522	小中学校課
4	幼児ことばの教室開設事業 〔再掲〕	<p>就学前のことばの発達に遅れの見られる幼児の早期発見及び通級指導により、幼児期から小学校入学後にわたる一貫した言語指導を行った。 ・相談員配置 2名 ・指導実績 63名</p>	4,515	4,256	就学養育課
5	なかよしサポート事業	<p>特別に支援を要する園児について、発達に応じた個別のサポートを行うことにより、情緒の安定、自立心や生活適応力の向上を図るとともに、園児同士が学級の一員として認め合う関係を培った。</p>	3,684	3,679	幼稚園
6	学校適応支援事業	<p>①不登校や不登校傾向にある生徒が安定した学校生活を送れるよう、中学校5校に適応支援相談員各1名を配置し、学校と連携を図りながら相談活動や家庭訪問等を行った。 ・配置校 花巻中、花巻北中、宮野目中、石鳥谷中、東和中</p> <p>②学校への適応を支援するため風の子広場(適応指導教室)をまなび学園内に設置し、適応指導教室指導員2名を配置し指導を行った。</p>	10,965	10,181	小中学校課

(5) 地域に開かれた学校づくりと子どもの安全確保

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	学校地域連携事業	<p>①全小中学校に学校評議員164名を配置し、教育活動の実施や学校運営に関して意見等をいただき地域や社会に開かれた学校づくりを推進した。</p> <p>②家庭や地域と情報を共有するため、学校運営について、地域向け学校要覧、校報の作成等により、積極的に情報提供を行った。</p>	2,405	2,260	小中学校課
2	学校安全体制整備推進事業	<p>地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備するため、スクールガードリーダー3名による学校の巡回指導を実施するとともに、地域ボランティアによるスクールガードを養成を行った。</p>	622	616	小中学校課
3	いわてコミュニティ・スクール推進事業	<p>各学校長のリーダーシップにより、地域文化伝承活動、読書活動推進、歯磨き等健康推進、農業体験など、具体的で検証可能な「目標達成型の学校経営計画」を策定し、その目標達成のために家庭や地域と協働して事業に取り組み、特色あるモデル的な学校経営を推進した。 ・実施校 小学校 外川目小、石鳥谷小、新堀小 八幡小、八重畑小、浮田小 中学校 南城中、矢沢中</p>	1,620	1,600	小中学校課
4	小中学校AED設置事業	<p>学校生活での児童生徒の安全を確保するため、中学校9校に自動体外式除細動器(AED)を設置した。</p>	951	697	小中学校課

(6) 子どもの健全育成と命の大切さを伝える心の教育

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	指導運営費〔再掲〕	①教育研究所の設置 学校教育上の課題解決や教職員の資質向上等について調査研究を行った。 ②教育相談事業 教育相談員3名を配置し、児童生徒や保護者の就学上の個別相談に対応した。 ③スクールソーシャルワーカー活用事業 スクールソーシャルワーカー3名を配置し、学校・家庭・地域に働きかけながら不登校等の課題解決を図り、児童生徒の支援を行った。 ④生徒指導総合連携推進事業 花巻北中学校区において、学校、家庭、地域等が連携し、問題行動の予防・解決に向けてネットワークづくりを踏まえた実践的活動を実施した。	22,485	20,940	小中学校課
2	豊かな体験・学び推進事業〔再掲〕	児童・生徒の自ら学び、自ら考える力を育み、「生きる力」を育成するため、全小中学校において、体験学習、問題解決学習、勤労体験学習、伝統活動学習など、地域社会や児童の特性を生かした体験的学習活動に取り組んだ。	11,179	10,717	小中学校課

(7) 健やかでたくましい体づくり

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	体育団体運営補助事業	花巻市体育協会、小中学校体育連盟及びスポーツ少年団等の各種体育団体を育成、支援した。 ・体育協会事業 42,292千円 ・花巻市小学校体育連盟事業 1,000千円 ・花巻市中学校体育連盟事業 2,418千円 ・花巻市スポーツ少年団本部事業 700千円	46,410	46,410	スポーツ振興課
2	学校保健管理費	児童生徒や教職員の健康保持のため、健康診断や薬剤の整備を行った。	65,051	62,062	小中学校課
3	学校給食事業	市内児童生徒への安心で安全な給食を提供するため、給食に関わる職員管理や施設の維持管理等を実施した。	131,694	122,921	小中学校課 給食センター

【成果指標】

【実績】

		【成果指標】			【実績】		
		〔19年度〕	〔23年度〕	〔27年度〕	19年度	20年度	
① 学校生活が充実していると答えた児童生徒の割合	小学校	95%	95%	95%	91.5%	94.2%	➔
	中学校	90%	94%	94%	80.0%	89.7%	➔
② 学習定着度状況調査の到達度	小学校	80%	80%	80%	71.0%	68.2%	➔
	中学校	75%	75%	75%	65.1%	60.1%	➔
③ 不登校児童生徒の出現率	小学校	0.26%	0.20%	0.18%	0.39%	0.20%	➔
	中学校	2.00%	1.40%	1.07%	2.17%	2.53%	➔

※ ①は、毎年12月に全児童生徒を対象に実施している『学校生活アンケート調査』において、学校生活が「とても充実している」「やや充実している」と回答した児童生徒の割合である。

※ ②は、岩手県学習定着度状況調査における本市児童生徒の平均正答率である。（『岩手県学習定着度状況調査結果報告書（岩手県教育委員会）』による。）

※ ③は、全児童生徒に対する不登校児童生徒の割合である。

2. 競技・生涯スポーツの推進

市民の健康増進と体力づくりを図るとともに健康なまちづくりを目的とした市民総参加型のスポーツ運動「早起きマラソン」をはじめ、第22回猿ヶ石川下りアドベンチャーレース、第37回早池峰ロードレース大会、2008イーハトブレディース駅伝大会、「体育の日」に開催した第24回花巻市民総参加マラソン大会や併催事業の2008はなまきスポレクフェスタなど各種市民スポーツ大会やスポーツ教室を開催した。

第60回県民体育大会においては、28種目に794名が参加、栄光賞受賞者は15種目150名という好成績を収めるとともに、第35回東北総合体育大会、第62回国民体育大会においても上位入賞した。

小学生の全国大会出場としては全日本卓球選手権大会、わんぱく相撲全国大会、全日本剣道練成大会、全日本少年サッカー大会などや、また中学生においてはジュニアオリンピック陸上競技、東京オープン東京卓球選手権大会、全国中学生ハンドボール選手権大会、全日本中学生ソフトボール大会などの競技に出場した。

更に高校、大学においては、花巻東高等学校が全日本総合女子ソフトボール選手権大会や全国私立高等学校バレーボール選手権大会などに出場した。特にも春の選抜高等学校野球大会においては春夏を通じて岩手県勢初の決勝戦に臨み、準優勝の栄に輝いた。一方、富士大学では全日本総合女子ソフトボール選手権大会、全日本学生ハンドボール選手権大会に出場し大活躍したほか、成人大会では、全国選抜ゲートボール大会、全日本綱引選手権大会、全日本還暦軟式野球選手権大会に出場し活躍をした。また、東和B&G海洋センターで日本とギリシャのボート競技チームが北京オリンピック出場にあたり、最終調整地として利用され、好成績を収めた。

市民の生涯スポーツの実践の場として学校体育施設の開放や市内のスポーツ施設の利用促進に努め、特にも総合体育館、市民体育館の休館日を廃止してスポーツ施設の利便性を向上させた。また、各地区のスポーツ施設の大修繕や公共下水道化は計画的に実施した。

(1) 生涯スポーツ・レクリエーションの推進

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	体育団体運営補助事業〔再掲〕	花巻市体育協会、小中学校体育連盟及びスポーツ少年団等の各種体育団体を育成、支援した。 ・体育協会事業 42,292千円 ・花巻市小学校体育連盟事業 1,000千円 ・花巻市中学校体育連盟事業 2,418千円 ・花巻市スポーツ少年団本部事業 700千円	46,410	46,410	スポーツ振興課
2	早起きマラソン開催事業	市民の健康、体力づくり運動の一環として「早起きマラソン」を実施し、地域に根ざした生涯スポーツ活動の定着を図った。 ・実施期間 5月11日から10月13日 ・会場 65会場 ・参加者数 2,571人(延べ177,059人)	2,718	2,086	スポーツ振興課
3	はなまきスポレクフェスタ開催事業	「体育の日」事業として、ニュースポーツ体験、施設無料開放など、市内体育関係団体等が連携を図りながら、市民がスポーツに親しみ、楽しめるイベントを開催した。 ・マラソン参加者 835人 ・スポレクフェスタ参加者 8,000人	1,500	1,500	スポーツ振興課
4	体育大会開催・派遣事業	生涯スポーツ、競技スポーツの振興を図るため、体育団体等の大会開催、全国大会等への派遣に対して支援した。 ・大会開催事業 9事業 ・大会派遣事業 4事業	29,352	28,247	スポーツ振興課

(2) 多様なスポーツに対応できる体育施設環境の整備・提供

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	体育施設設備整備事業	市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を安全で、安心な環境に保持するため、体育施設の新設、改修整備を行うとともに、用具等の備品整備を行った。 主な内容 ・総合体育館音響設備修繕 1,375千円 ・大迫野球場スコアボード修繕 1,448千円 ・石鳥谷アイスアリーナ下水道接続 2,632千円 ・太田地区社会体育館下水道接続 1,680千円	12,848	12,724	スポーツ振興課
2	花北地区社会体育館建設事業	平成20年度から供用開始した花北地区社会体育館について、外構工事及び備品整備等を行った。	20,745	20,734	スポーツ振興課

(3) 競技スポーツのレベルアップ

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	体育大会開催・派遣事業【再掲】	生涯スポーツ、競技スポーツの振興を図るため、体育団体等の大会開催、全国大会等への派遣に対して支援した。 ・大会開催事業 9事業 ・大会派遣事業 4事業	29,352	28,247	スポーツ振興課
2	トレーニングキャンプふれあい事業	体育施設の利用促進と特色ある体育施設を活用し、高校、大学等の合宿、大会誘致を図り、来花選手と市民との交流による競技技術の習得機会を創出した。 ・来花団体等 14団体 (ホート日本代表、東京外国語大漕艇部、ホートギリシャ代表、法政大サッカー部ほか) ・利用人数 延べ6,647人 ・利用施設 スポーツキャンプむら、海洋センター	800	800	スポーツ振興課

【成果指標】

【実績】

	【成果指標】			【実績】	
	〔19年度〕	〔23年度〕	〔27年度〕	19年度	20年度
① 日ごろからスポーツに取り組んでいる市民の割合	43%	45%	50%	47.4%	49.0% ↗
② 県民体育大会の入賞数(ベスト4以上)	35件	40件	45件	73件	123件 ↗

※ ①は、「まちづくり市民アンケート」(担当:政策推進部)による調査結果である。

参考 平成21年度まちづくり市民アンケート

- ・調査期間 平成21年4月23日から5月12日
- ・調査対象 満15歳(4月1日現在)以上の市民
- ・対象者数 2,176人(継続協力945人+新規抽出1,231人)
- ・抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- ・回収結果 回収数1,163件、回収率53.4%

3. 創造性豊かな芸術文化の振興

文化財の保護については、国指定重要文化財旧伊藤家住宅をはじめ、市内に所在する指定文化財の保存管理に努めたほか、説明板の設置、文化財調査報告書の刊行等を行った。

伝統文化の保存・伝承については、国指定重要無形民俗文化財「早池峰神楽」が、「ユネスコ無形文化遺産代表一覧表記載」の国内候補に選定されたことを受け、早池峰神社例大祭における早池峰神楽の演舞をデジタル映像に記録、保存した。

また、市の無形民俗文化財として「太田中央大念仏剣舞」を指定したほか、無形民俗文化財保存団体及び青少年郷土芸能団体の育成のため、郷土芸能鑑賞会や青少年郷土芸能フェスティバルを開催するとともに、各地域・団体における各種郷土芸能発表会の開催を支援した。

石鳥谷農業伝承館においては、機織り講座・花巻人形絵付け講座・布ぞうり作り講座を開催し、伝統文化の継承に努めた。

芸術文化の振興については、岩手県芸術祭優秀作品の巡回展や花巻市民芸術祭の共催を行うなど、心豊かで潤いのある地域文化の向上に努めた。

埋蔵文化財については、開発計画の区域内にある遺跡の状況確認のため、工事立会や試掘調査等を実施し、埋蔵文化財の保護に努めた。

また、中山間地域総合整備事業（外川目地区）に伴う下中居Ⅲ遺跡の緊急発掘調査、宅地開発に伴う花巻城跡の緊急発掘調査及び調査報告書の刊行を行うとともに、過去に発掘調査している不動Ⅱ遺跡の埋蔵文化財資料の整理及び調査報告書の刊行を行い、記録保存に努めた。

また、市内にある埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、出土文化財の展示公開、文化財に関する情報提供、出土品の恒久的な保存の拠点施設として（仮称）総合文化財センターを整備するため、建設予定地の現況調査、建物の実設計等を実施した。

花巻市博物館の展示については、常設展示の充実を図るとともに、企画展示室において、第7回企画展「胡四王山の世界」及び「収蔵資料展～考古～」・「多田等観展」・「商家の暮らし」・「昔のくらし展」・「花巻人形展」の5回のテーマ展を開催し、その充実に努めた。

また、花巻地方の歴史・文化に関する博物館講座や勾玉作り等の体験学習を実施したほか、古文書解説会を開催し、市民の生涯学習や博物館を利用する機会を多く提供するよう努めた。

遺跡調査事業では、胡四王山遺跡の発掘調査と遺物の室内整理を行った。

宮沢賢治記念館においては、6月に、昭和57年の開館からの入館者が通算600万人となった。しかしその直後の、岩手県を襲った地震の影響で団体のキャンセルが相次ぎ、入館者は前年度のほぼ2割減となり、およそ14万7千人にとどまった。全国各地から来館される方々に親しまれる記念館を目指し、企画展における自筆原稿の公開をはじめ、市民講座やホール展示、記念館通信の発行を行った。また、周辺の環境整備や、賢治童話コーナー機器を最新のデジタル方式に更新するなど、より多くの来館者が賢治世界に親しんでもらえるよう努めた。

宮沢賢治イーハトーブ館では、賢治作品と精神性への理解を深めるべく、宮沢賢治学会イーハトーブセンターと連携しながら「高村光太郎」展やセミナーを開催するとともに、次世代への継承を目指す事業として、引き続き中学校への風のセミナー（出前講座）や小中学生を対象にしたワークショップ3講座を実施したところである。

花巻新渡戸記念館においては、新渡戸氏が花巻の安野の地に居を構えた時代から南部藩家老時代までの約165年間の功績など紹介する企画展「聞き書き 安野の新渡戸物語」や、花巻新渡戸第四分家新渡戸常道氏が遺した資料の特別展「新渡戸常道収蔵資料展」等を開催し、新渡戸家の顕彰と先人の偉業の紹介に努めた。

また、入館者数においては、一時期、地震の風評被害等により昨年度の6割以下に落ち込んだが、観光関係機関との連携や開館記念日行事・家族対象のクイズ大会・雛人形展など市民が気軽に参加できる行事の開催が功を奏し、昨年度の1割程度の減少に抑えることができた。

萬鉄五郎記念美術館においては、萬の顕彰はもとより、地域に根ざした芸術の普及及び今日までの研究成果を活かし広く市民に公開展示した。また、企画展として「中村誠の世界展」並び「タツノコプロの世界展」を開催し、来館者の好評を博した

(1) 芸術文化活動の支援の充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	創作活動奨励事業	市民が自主的に行う「賢治生誕祭全国俳句大会開催事業」、「賢治の里花巻でうたう賢治の歌全国大会開催事業」に対し助成し、市民の創作活動の推進と活動団体の育成を図った。 ①宮沢賢治生誕祭全国俳句大会 ・応募者 315人 ・参加者 150人 ②賢治の里花巻でうたう賢治の歌全国大会 ・応募者 独唱7人 合唱141人 ・入場者 814人	850	850	文化財課

2	文化会館自主事業	市民の芸術文化振興及び生活文化の向上に資するため、クラシック・軽音楽・ミュージカル・郷土芸能などの鑑賞事業及び市民劇場や音楽講座等の育成事業を実施した。 ①一般鑑賞 9事業(公演回数12回) 入場者数 7,533人 ②学校団体鑑賞 4事業(公演回数15回) 入場者数 10,878人	34,357	33,673	文化会館
3	芸術文化推進事業	市民の芸術文化活動の充実を図るため、発表の場、鑑賞機会の提供、美術愛好家の育成等を行った。 ①岩手県芸術祭巡回美術展 ・一般巡回展入場者数 376人 ・小・中学生作品展入場者数 189人 ②小学生アートセミナー ・内容 和紙手すき体験、手作り絵本教室等 ・参加者 60人 ③文化団体連絡協議会事業への補助 ・4地域文化団体数 238団体(構成員数 3,444人) ④市民芸術祭開催(4地域の芸術祭実行委員会と共催) ・4地域合計参加・入場者数 13,426人	7,594	7,553	文化財課

(2) 先人に学ぶ郷土文化の継承と全国発信

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	宮沢賢治記念館企画展示事業	広く大人から子どもまで宮沢賢治作品に親しみ、理解を深めるため、自筆原稿公開など特色ある企画展示を行うとともに、展示にちなんだ作品紹介や詩の朗読会を開催した。 ①企画展示 ・「岩手山と賢治」 H20.2.1～H21.1.30 ・「北上川と賢治」 H21.2.1～H21.9.29 ②ホール展示 ・「透き通った世界をみつめて」油彩画展 H19.8.1～H20.6.30 ・「東雲の里に風立つ生命の鼓動」水彩画展 H20.7.1～H21.6.30	3,080	3,047	宮沢賢治記念館
2	宮沢賢治イーハトーブ館企画展示事業	宮沢賢治に関する研究・創作等の成果を広く市民に公開するための企画展示を行うとともに、賢治に関する理解や研究を進めるため、講演会やセミナーを開催した。 ①「賢治研究の先駆者たち④高村光太郎展(前期)」を開催 ②夏季セミナー 「風の又三郎の謎に迫る」シンポほか ③研究発表会 2会場(発表者8名) ④企画展開催記念セミナー 「賢治と光太郎」講演と映像ほか	3,040	2,874	宮沢賢治イーハトーブ館
3	花巻新渡戸記念館企画展示事業	新渡戸一族の顕彰を行うため、調査研究を続けた成果をもとに、企画展、特別展及び新渡戸講座等を開催した。 ①企画展 「安野の新渡戸物語」 ②特別展 新渡戸常道収蔵資料展 「仏の道を求めて そして風雅の世界」 収蔵資料展「新渡戸英一家の古文書」 「花巻の春 桃の節句展」 ③新渡戸講座 ミニコンサート「新渡戸と花巻」 ④体験学習会 「家族で挑戦！小学生ぐるっと廻ってクイズだポン」 ⑤特別公演 江釣子春田打公演	1,488	1,398	花巻新渡戸記念館
4	萬鉄五郎記念美術館企画展示事業	大人から子どもまで、美術に親しみ理解を深めるため、萬鉄五郎をはじめ広く美術作品の鑑賞を目的に特色ある企画展、造形教室・美術館講座を開催した。 ①「中村誠の世界展-POSTERS-」 日本を代表するグラフィックデザイナーの中村の足跡と日本デザイン史における時代的意義を検証した。 ②「タツノコプロの世界展」 タツノコプロの人気作品の貴重な原画、セル画、スケッチや未公開作品の資料等を初公開し、創作の魅力に迫った。	6,443	6,437	萬鉄五郎記念美術館

5	宮沢賢治賞・イーハトーブ賞事業	宮沢賢治に関する研究・評論・創作等の分野で優れた功績に対し「宮沢賢治賞」を、また、宮沢賢治の精神をもとに実践的活動を行った個人や団体に対し「イーハトーブ賞」を贈呈した。 ①宮沢賢治賞1名、同奨励賞1名 ②イーハトーブ賞1名、同奨励賞1団体	14,959	14,927	宮沢賢治イーハトーブ館
6	賢治の世界セミナー開催事業	市内小中学生を対象に、宮沢賢治の作品や精神を分かりやすく紹介する出前講座や賢治童話劇等のワークショップを開催した。 ①風のセミナー(出前講座) 市内中学校10講座、一般対象1講座 ②ワークショップ 小中学生を対象に3講座開催 ③連続講座「子ども劇」を開催	1,114	1,059	宮沢賢治イーハトーブ館
7	ハイビジョンソフト普及推進事業	萬鉄五郎の作品や作風にかかるハイビジョン映像資料について、市内外の公民館等に出向き、美術館や展覧会等の事業PRや美術への関心を高めた。3回開催。	138	137	萬鉄五郎記念美術館
8	萬鉄五郎祭関連事業	萬鉄五郎の命日5月1日を中心に顕彰式典など関連イベントを開催し、わが国近代絵画の先駆者である萬鉄五郎の画業について認識を深めた。 内容 顕彰式典、記念講演、写生会、お茶会等	427	427	萬鉄五郎記念美術館

(3) 文化財の保護と活用

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	文化財保護事業	①指定文化財の保存管理、文化財説明板の設置、文化財調査報告書の刊行等を行った。 ②文化財保護審議会の開催、文化財セミナー等の開催により、文化財の保護・活用について調査検討を行った。 ③花巻市史(資料編 御次留書帳第4巻)の解説、刊行。	15,629	13,725	文化財課
2	埋蔵文化財発掘調査事業	個人住宅の建築等に伴い破壊される遺跡の記録保存調査を行うとともに、市内遺跡の分布状況の確認調査を行うなど、埋蔵文化財の保護措置を行った。 ・調査箇所 5箇所	9,765	9,166	文化財課
3	埋蔵文化財保護事業	過去の発掘調査により出土した埋蔵文化財資料を整理し調査報告書を刊行するとともに、市内に所在する史跡の環境整備等の保護措置を行った。	9,145	8,636	文化財課
4	埋蔵文化財調査受託事業	花巻城跡及び下中居Ⅲ遺跡(大迫町外川目)の発掘調査を行い、調査報告書を刊行した。	11,399	6,810	文化財課
5	遺跡調査事業	考古分野の研究活動の一環として、平成18年度から3か年で胡四王山遺跡の発掘調査結果を整理し、報告書を発刊した。	487	485	博物館
6	教育普及活動事業	博物館について理解を深め興味と親しみを持ってもらうため、博物館利用セミナーを開催するほか、学校教育との連携により、情報誌「ふくろう」の発行、講座体験学習、館長講話等を開催した。 ①体験学習 ・内容 勾玉作り、琥珀球作り、花巻人形絵付け体験ほか ・参加者 延べ287人 ②講座 ・内容 館長講話、古文書解説会、博物館講座ほか ・参加者 延べ347人 ③博学連携だより「ふくろう」の発行 月1回発行	2,365	2,255	博物館

7	博物館・ふるさと歴史資料館企画展示事業	地域の文化・自然に関心を抱いてもらうとともに、地域資源の再認識や再発見を促すため企画展・テーマ展を開催した。 ①博物館 ・企画展 「胡四王山の世界」 ・テーマ展 「収蔵資料展」「多田等観展」「商家の暮らし展」「昔の暮らし展」「花巻人形展」 ②東和ふるさと歴史資料館 ・企画展 「収蔵品展」「収蔵資料展(昔の教科書と学校)」「東和・花巻の遺跡発掘速報展」	5,242	5,015	博物館・東和ふるさと歴史資料館
8	郷土芸能伝承育成事業	郷土芸能の保存公開等伝承活動の推進のため、鑑賞会や青少年郷土芸能フェスティバルを開催したほか、後継者育成活動を支援した。 ①郷土芸能鑑賞会 ・出演 市内9団体 ・入場者数 650人 ②青少年協働芸能フェスティバル ・出演 市内12団体 ・入場者数 1,000人	2,147	2,057	文化財課
9	(仮称)総合文化財センター整備事業	文化財の調査研究の拠点となる(仮称)総合文化財センターについて、建物基本設計、実施設計、建設予定地の測量調査、支障物件調査及び地質調査を実施した。	27,911	17,557	文化財課

【成果指標】

《実績》

	【成果指標】			《実績》		
	〔19年度〕	〔23年度〕	〔27年度〕	19年度	20年度	
① 日頃から芸術文化活動に親しんでいる市民の割合	16%	21%	25%	17.4%	15.9%	↘
② 地域の歴史や文化に触れている市民の割合	45%	49%	50%	41.6%	52.2%	↗

※ ①②は、「まちづくり市民アンケート」(担当:政策推進部)による調査結果である。

4. 豊かな心を育む生涯学習の推進

図書館4館においては、市民の多様な学習ニーズに応えるため図書資料の整備充実に努めたほか、絵本を通じた親子のふれあいを深めてもらうために、生後11ヶ月の乳幼児を対象として絵本を贈るブックスタート事業を実施した。

また、子どもの読書活動を推進するため、平成19年度に策定した「花巻市子ども読書活動推進計画」に基づき、読書活動ボランティア等の育成を目的とする研修会やその活動となるお話し会、さらに学校図書館担当者を対象とした講演会などを開催し、関係機関・団体等と連携しながら学校や地域での活動の支援に努めた。

(1) 地域主体・住民参画による生涯学習の推進

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	視聴覚教育事業	子ども映画会や16ミリ映写機操作技術講習会の開催など、子どもたちの視聴覚教育を行った。 ・16ミリ映写機操作技術講習会 1回 ・ビデオ・フィルム上映 228回 観覧者数 延べ8,585人 ・映画会開催(夏・冬休み) 延べ230人	2,687	2,594	図書館

(2) 生涯学習環境の整備と充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	図書館情報システム運営事業	県営図書館を始めとする県内図書館の蔵書検索や図書貸借管理、図書管理等により、利用者の利便を図るとともに図書館業務の効率化を推進した。	8,600	8,463	図書館
2	生涯学習支援事業	乳幼児や親子を対象とした「お話し会」を通して、感性を磨き、想像力を深め、言葉を学ばせるための読み聞かせ指導や総合的学習に対する図書資料の検索・提供サービス等を通して読書活動を支援した。	4,025	4,015	図書館

(3) 地域・家庭の教育力の向上と青少年の健全育成

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当															
1	ブックスタート事業	乳幼児の心と言葉を育むため、乳幼児に絵本を贈り、絵本を通して親子のふれあいを深め、早い時期から絵本に親しむことの大切さを啓発した。 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>開催回数</td> <td>配布者数</td> </tr> <tr> <td>・花巻図書館</td> <td>24回</td> <td>472人</td> </tr> <tr> <td>・大迫図書館</td> <td>6回</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>・石鳥谷図書館</td> <td>12回</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>・東和図書館</td> <td>4回</td> <td>52人</td> </tr> </table>		開催回数	配布者数	・花巻図書館	24回	472人	・大迫図書館	6回	19人	・石鳥谷図書館	12回	68人	・東和図書館	4回	52人	1,641	1,590	図書館
	開催回数	配布者数																		
・花巻図書館	24回	472人																		
・大迫図書館	6回	19人																		
・石鳥谷図書館	12回	68人																		
・東和図書館	4回	52人																		

【成果指標】

【実績】

	[19年度]	[23年度]	[27年度]	19年度	20年度
① 学習テーマを持って日頃学習に取り組んでいる市民の割合	16%	25%	33%	18.2%	17.1%

※ ①は、「まちづくり市民アンケート」(担当:政策推進部)による調査結果である。

施設利用状況等について

1 図書館（花巻、大迫、石鳥谷、東和）（単位：冊）

館名\項目	蔵書数	個人貸出数		団体貸出数	貸出総数
		館内	移動図書館		
花巻図書館	179,079	242,111	8,193	14,246	264,550
大迫図書館	38,695	13,379	2,722	10,897	26,998
石鳥谷図書館	108,707	117,748	5,417	28,907	152,072
東和図書館	52,869	53,744	1,080	12,160	66,984
計	379,350	426,982	17,412	66,210	510,604

館名\項目	貸出者数(人)		移動図書館車		
	館内	移動図書館	名称	巡回箇所	巡回日数
花巻図書館	70,560	2,503	ぎんが号	37箇所	年 84日
大迫図書館	4,851	1,576	たんぼぼ号	24箇所	年 46日
石鳥谷図書館	33,960	4,159	ぼら～の号	52箇所	年 114日
東和図書館	19,057	759	あやめ号	26箇所	年 48日
計	128,428	8,997	計	139箇所	年 307日

※ 蔵書数＝分類別図書に「その他図書」を加えた総数

貸出数＝図書資料、雑誌、視聴覚資料含む 貸出者数＝個人・団体含む

2 宮沢賢治記念館利用状況（単位：）

年 度	開館日数	入館者	内 訳			
			小・中学生	高校・学生	一 般	免除者
19年度	361	181,351	25,318	6,797	143,551	5,685
20年度	360	147,041	20,162	5,408	103,077	18,394
増 減	△ 1	△ 34,310	△ 5,156	△ 1,389	△ 40,474	12,709

3 宮沢賢治イーハトーブ館利用状況（単位：）

年 度	開館日数	入館者	内 訳		
			小・中学生	高校・学生	一 般
19年度	361日	39,536	7,188	1,224	31,124
20年度	360日	33,645	6,731	602	26,312
増 減	△1日	△ 5,891	△ 457	△ 622	△ 4,812

4 花巻新渡戸記念館利用状況（単位：人）

年 度	開館日数	入館者	内 訳			
			小・中学生	高校・学生	一 般	免除者
19年度	361日	21,824	973	340	18,777	1,734
20年度	355日	19,909	782	265	14,469	4,393
増 減	△6日	△ 1,915	△ 191	△ 75	△ 4,308	2,659

※入館料免除には未就学児(無料)含む。H20年度は全館ガス燻蒸により5日間臨時休館。

5 石鳥谷農業伝承館利用状況（単位：人）

年 度	入館者	内 訳			うち 入館料免除
		小・中学生	高校・学生	一 般	
19年度	2,804	56	29	663	2,056
20年度	2,283	449	259	1,575	1,669
増 減	△ 521	393	230	912	△ 387

6 大迫郷土文化保存伝習館利用状況（H20.5～H20.10）（単位：人）

年 度	入館者	内 訳			うち 入館料免除
		小学生	中学・高校	学生・一般	
19年度	753	9	3	566	175
20年度	595	6	4	585	177
増 減	△ 158	△ 3	1	19	2

7 花巻市博物館利用状況

(単位：人)

年 度	開館日数	入館者数	内 訳				免除者
			有料入館者			計	
			小学生 中学生	高校生 学 生	一 般		
19年度	354日	21,145	1,515	492	13,804	15,811	5,334
20年度	353日	19,317	1,293	553	10,444	12,290	7,027
増 減	△1日	△ 1,828	△ 222	61	△ 3,360	△ 3,521	1,693

8 花巻歴史民俗資料館利用状況 (平成20年4月1日～12月15日)

(単位：人)

年 度	開館日数	入館者数	内 訳			免除者
			有料入館者		計	
			小・中・高生	学生・一般		
19年度	255日	5,833	207	4,991	5,198	635
20年度	259日	4,033	93	3,331	3,424	609
増 減	4日	△ 1,800	△ 114	△ 1,660	△ 1,774	△ 26

9 早池峰山岳博物館利用状況

(単位：人)

年 度	開館日数	入館者数	内 訳			免除者
			有料入館者		計	
			小・中・高生	学生・一般		
19年度	315日	1,437	19	1,127	1,146	291
20年度	314日	1,613	14	1,227	1,241	372
増 減	△1日	176	△ 5	100	95	81

10 石鳥谷歴史民俗資料館利用状況

(単位：人)

年 度	開館日数	入館者数	内 訳				免除者
			有料入館者			計	
			小学生 中学生	高校生 学 生	一 般		
19年度	353日	3,260	64	113	2,217	2,394	866
20年度	361日	3,253	73	233	1,854	2,160	1,093
増 減	8日	△ 7	9	120	△ 363	△ 234	227

11 東和ふるさと歴史資料館利用状況

(単位：人)

年 度	開館日数	入館者数	内 訳			免除者
			有料入館者		計	
			小・中・高生	学生・一般		
19年度	309日	1,661	19	601	620	1,041
20年度	308日	1,937	25	631	656	1,281
増 減	△1日	276	6	30	36	240

12 萬鉄五郎記念美術館利用状況

(単位：人)

年 度	開館日数	入館者数	内 訳			免除者
			小・中学生	高校・学生	一 般	
19年度	280日	13,562	373	454	8,779	3,956
20年度	289日	11,755	730	263	5,666	5,096
増 減	9日	△ 1,807	357	△ 191	△ 3,113	1,140

13 体育施設

(1) 総合体育館利用状況 (単位：人)

年度	開館日数	アリーナ・多目的ルーム			トレーニングルーム	合計
		利用回数	スポーツ関係	その他		
19年度	310日	2,867回	110,183	41,719	23,700	175,602
20年度	357日	3,056回	142,872	51,638	28,069	222,579
増減	47日	189回	32,689	9,919	4,369	46,977

(2) 市民体育館利用状況

年度	開館日数	利用者数(人)				利用回数(回)	
		スポーツ関係		その他		目的別	
		アリーナ	会義室	アリーナ	会義室	スポーツ	講演など
19年度	314日	42,719	1,324	41,243	220	1,041	47
20年度	359日	42,066	1,399	51,115	189	1,183	55
増減	45日	△653	75	9,872	△31	142	8

(3) スポーツキャンプむら利用状況 (単位：人)

年度	利用者数(人)				
	小学生	中学生	高校生	一般	計
19年度	2,402	3,989	2,054	10,647	19,092
20年度	4,071	5,115	4,356	11,374	24,916
増減	1,669	1,126	2,302	727	5,824

(4) 武徳殿利用状況 (単位：人)

区分	平成19年度			平成20年度			比較増減
	高校生以下	一般	計	高校生以下	一般	計	
剣道	2,146	2,732	4,928	2,193	3,196	5,389	461
柔道	4,272	938	5,210	3,195	1,191	4,386	△824
弓道	14,214	4,675	18,889	14,386	5,032	19,418	529
計	20,632	8,345	29,027	19,774	9,419	29,193	166

(5) 鉛温泉スキー場利用状況 (単位：人)

年度	利用者数		
	中学生以下	高校生以上	計
19年度	8,552	9,832	18,384
20年度	5,977	7,498	13,475
増減	△2,575	△2,334	△4,909

(6) 日居城野運動公園内施設利用状況 (単位：回、人)

区分	平成19年度		平成20年度		比較増減	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
野球場	495	23,498	489	23,517	△6	19
陸上競技場	444	19,725	640	24,071	196	4,346
テニス コート (人口芝)	1,213	22,502	1,436	25,955	223	3,453
(クレー)	226	3,477	359	6,424	133	2,947

(7) 地区社会体育館利用状況 (単位：回、人)

区分	平成19年度		平成20年度		比較増減	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
花北地区社会体育館	—	—	696	10,230	696	10,230
花南地区社会体育館	746	12,693	785	11,378	39	△1,315
湯口地区社会体育館	337	3,365	329	3,313	△8	△52
湯本地区社会体育館	711	9,911	886	10,826	175	915
矢沢地区社会体育館	639	13,329	712	13,672	73	343
宮野目地区社会体育館	444	8,517	524	9,847	80	1,330
太田地区社会体育館	590	9,719	727	11,599	137	1,880
笹間地区社会体育館	1,084	12,292	1,068	8,153	△16	△4,139
宮野目体育センター	633	12,495	627	13,005	6	510

(8) 大迫体育館施設利用状況 (単位：人)

施設名	平成19年度	平成20年度	比較増減
大迫体育館	6,872	9,788	2,916

(9) 石鳥谷体育館施設利用状況 (単位：人)

施設名	平成19年度	平成20年度	比較増減
石鳥谷体育館	28,277	29,398	1,121
石鳥谷柔剣道場	5,907	6,404	497
二枚橋体育館	1,571	2,501	930

(10) アイスアリーナ利用状況 (単位：人)

年 度	中学生以下	高校生	一般	計
19年度	11,196	1,989	8,942	22,127
20年度	10,854	2,086	8,509	21,449
増 減	△342	97	△433	△678

(11) 東和体育館施設利用状況 (単位：人)

施設名	平成19年度	平成20年度	比較増減
東和体育館	16,609	14,418	△2,191
東和トレーニングセンター	4,937	4,847	△90
毘沙門ドーム	4,986	5,386	400

14 学校開放事業

(単位：回、人)

学校名	平成19年度		平成20年度		比較増減		
	開放回数	利用者数	開放回数	利用者数	開放回数	利用者数	
花 巻	花巻小学校	566	14,363	720	18,376	154	4,013
	若葉小学校	694	39,546	705	27,763	11	△ 11,783
	桜台小学校	382	10,416	336	9,223	△ 46	△ 1,193
	南城小学校	582	11,652	698	15,612	116	3,960
	湯口小学校	581	12,434	565	10,786	△ 16	△ 1,648
	前田小学校	134	1,939	121	1,602	△ 13	△ 337
	湯本小学校	466	12,361	750	18,958	284	6,597
	矢沢小学校	263	7,309	282	7,109	19	△ 200
	宮野目小学校	223	6,692	233	8,444	10	1,752
	太田小学校	301	5,691	352	7,437	51	1,746
	笹間第一小学校	378	10,728	310	10,654	△ 68	△ 74
	笹間第二小学校	36	1,149	44	853	8	△ 296
	花巻中学校	624	14,804	620	14,437	△ 4	△ 367
	花巻北中学校	189	3,080	235	3,934	46	854
	南城中学校	272	6,257	218	2,602	△ 54	△ 3,655
	湯口中中学校	299	5,219	269	5,419	△ 30	200
	湯本中学校	250	4,057	355	4,994	105	937
	矢沢中学校	414	7,381	594	14,371	180	6,990
	宮野目中学校	238	3,835	218	3,898	△ 20	63
	西南中学校	229	4,545	308	5,230	79	685
小計	7,121	183,458	7,933	191,702	812	8,244	
大 迫	大迫小学校	242	4,127	210	3,649	△ 32	△ 478
	内川目小学校	0	0	0	0	0	0
	外川目小学校	43	785	33	795	△ 10	10
	亀ヶ森小学校	121	2,147	105	1,785	△ 16	△ 362
	大迫中学校	387	6,045	369	5,377	△ 18	△ 668
	小計	793	13,104	717	11,606	△ 76	△ 1,498
石 鳥 谷	石鳥谷小学校	343	4,674	317	6,510	△ 26	1,836
	新堀小学校	315	8,095	293	8,196	△ 22	101
	八幡小学校	235	7,164	285	7,390	50	226
	八重畑小学校	186	4,894	185	4,692	△ 1	△ 202
	石鳥谷中学校	310	6,235	331	7,697	21	1,462
	小計	1,389	31,062	1,411	34,485	22	3,423
東 和	土沢小学校	455	7,244	613	10,629	158	3,385
	成島小学校	433	7,961	527	9,981	94	2,020
	浮田小学校	282	4,066	303	3,579	21	△ 487
	谷内小学校	272	4,700	288	4,494	16	△ 206
	田瀬小学校	73	1,421	77	1,769	4	348
	小山田小学校	104	1,794	122	1,499	18	△ 295
	東和中学校	1,375	31,204	721	28,090	△ 654	△ 3,114
	小計	2,994	58,390	2,651	60,041	△ 343	1,651
合 計	12,297	286,014	12,712	297,834	415	11,820	